



Kumamoto Bunka

題字：岩下雄二

隔月1回 1日発行

主な内容

エッセイ

2〜3頁

よそ者視点で、あるもの探しの旅
本物こそが人を惹きつける

脇 俊也

ひとひらの紅葉

榮田しのぶ

県文化懇話会・文化協会総会

4〜5頁

中村賢次さんに懇話会賞贈呈
坂本健さん、野口実相さんには新人賞

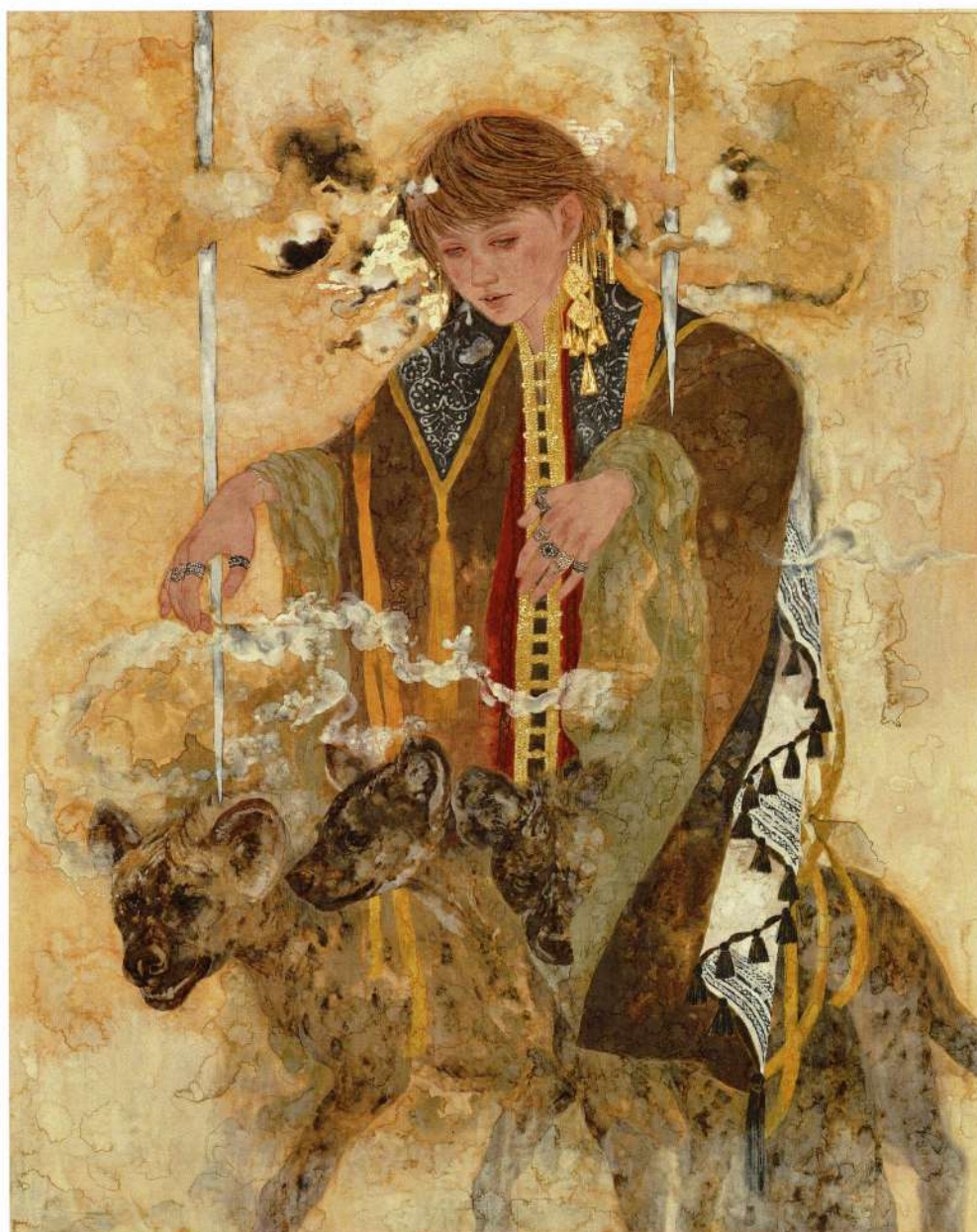
第30回全国邦楽コンクール
最優秀に長谷由香さん

遠景・近景
杵屋五司雄・坂本 健・野口実相

グループワーク
二社ラスカール・オペラ振興会

今年度予算など総会資料

42〜15頁



「ソロモンの指環」

さとうわ か こ 佐藤和歌子 <日本画>

ひとつこと：神話や伝承をもとに、動物、植物と人が関わり合う言葉では表せない世界を描くことが出来ればと思っています。

*日本画家。1980年熊本市生まれ。崇城大学大学院芸術研究科美術専攻修了。第44回日展、改組新第1回日展特選、第11回日展会員賞。熊本市現代美術館「ARS KUMAMOTO アルス・クマモト―熊本市の現在―」「熊本ゆかりの日本画家たち展」、つなぎ美術館「神話の雫―佐藤和歌子日本画展」。日展会員、日春展会員、崇城大学芸術学部美術学科日本画コース教授。熊本市西区在住。

日本 作家 中村賢次さんに懇話会賞贈呈

坂本健さん、野口実柑さんには新人賞

芸術文化祭奨励賞、子ども未来賞も表彰

県文化懇話会・
文化協会
総会に300人

令和7年度熊本県文化懇話会・文化協会の総会が5月29日、熊本市の熊本ホテルキャッスルに約300人が出席して開

かれ、第60回県文化懇話会賞はじめ同人賞や県芸術文化祭奨励賞、子ども芸術文化未来賞が贈られた。

村上輝和・懇話会代表世話人・文化協会会長が「昨年度の懇話会の新加入は47人。コロナ前の49人に迫るほどに回復しており、財政危機も乗り切

ることができた。熊本県の文化芸術の発展に向けた懇話会の活動に理解していただいた結果だと思う。次世代に向けても頑張りましょう」とあいさつ。

続いて竹内信義副知事（木村敬県知事の代理）と、田中俊実熊本市副市長（大西一史市長の代理）が来賓祝辞を述べた。

総会では、懇話会・協会の

総会の後は、第60回県懇話会賞の日本画家中村賢次さん、同新人賞の彫刻家坂本健さん、小説家の野口実柑さん（みかん）いずれも熊本市に、村上代表世話人から表彰状などが手渡された。



中村賢次さん受賞者あいさつ

中村さんは「これまでの仕事や熊本での活動を評価していただきありがとうございました。能舞台をつくり、新聞の挿絵を描き、たくさ

んの方のお世話になった。熊本のために何ができるかこれからも考えながら進んでいきたい」と謝辞を述べた。

中村さんは近年は阿蘇や熊本地震などを題材に、スケールの大きな作品を次々に発表、高い評価を受けている。崇城大学芸術学部教授、日展特別会員。

坂本さんは人物などを写実



左から村上会長、懇話会賞の中村さん、新人賞の坂本さん、野口さん

令和7年度 熊本県文化懇話会・熊本県文化協会総会
文化懇話会賞・同新人賞 芸術奨励賞 子ども未来賞 贈呈式

300人が出席して開かれた総会